

番号	3-1-2	表題	都心部の腐食環境下にある長大伏越し幹線管渠の計画的な防食・清掃	
内容	<p>第二低段幹線は、都心部を縦断する幹線管渠で、上流のポンプ所より 5 万 m³/日の汚水が流入している。設置後 20 年が経過したところだが、長大伏越し（管径 2.8m、土被り 23.6m、延長約 750m）の区間では、高濃度の硫化水素や可燃性ガスが発生し、上・下流人孔の腐食が顕著になってきた。このため、同区間の防食及び清掃を計画的に進めている。</p> <p>本稿では、その概要と取組状況を報告する。具体的には、発生ガスの対策、吊り足場の設置、乾季に限定した施工などを考慮し、複数年での分割施工を計画した。これまでに 7 年かけて、上・下流人孔の角落し新設と、腐食した人孔の断面修復・防食を行った。</p> <p>今後、伏越し区間の清掃・調査を進める。</p>			
キーワード	硫化水素、人孔腐食、長大伏越し、伏越し区間の清掃・調査			
処理区名	芝浦処理区	位置区分	管きよ	
職種区分	土木	施策区分	腐食対策 防食対策	
状態区分	維持管理	新規性		
実施年度	平成 27 年度～令和 4 年度	全体期間	平成 27 年度～令和 4 年度	
担当部署	中部下水道事務所 お客さまサービス課 管路施設担当			
発表履歴	局内			
	局外	第 58 回 下水道研究発表会		
調査方法	直営調査			
関連情報				